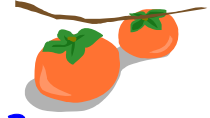




誤えんを予防するために 気をつけること



毎日の食事で、飲み込みにくいことはありませんか？

人間の食欲は、口から食べ物を摂取することで初めて満たされます。

最近の疾病の重症化や高齢者社会の到来によって、誤えんの症状を発することがしばしばです。

誤えんによる嚥下性肺炎は、不幸な転機となる場合もあり、重要な問題です。

誤えんを予防するために、日常生活でどのような注意が必要か学びましょう。



日 時： 平成20年11月20日(木)
13:30~15:00
場 所： 神戸市勤労会館 3F 307号室
TEL 078-232-1881
テーマ： 『誤えんを予防するために気をつけること』
講 師： 細見耳鼻咽喉科医院
院長 細見 英信 先生
主 催： NPO 法人 神戸市難病団体連絡協議会



案内図

